

JSH2024 禁煙宣言

2019年の我が国における喫煙による死亡者数は21万2千人と報告されています¹⁾。喫煙はがんや心血管病など様々な疾患の原因になることは明らかですが、やめることができます。

喫煙により急性の血圧・心拍数上昇がみられ²⁾、習慣的な喫煙は、血圧上昇や高血圧発症³⁾⁻⁵⁾との関連が報告されています。また、高血圧患者では喫煙により降圧薬の効果が減弱すること⁶⁾や仮面高血圧⁷⁾との関連も示されています。さらに、2019年末から始まったCOVID-19感染の重症化のリスク因子として喫煙と高血圧が共に挙げられています^{8),9)}。

近年使用者が増えている新型たばこも無害ではなく、呼吸器・心臓・血管への障害、血圧上昇や心拍数増加などの影響が報告され¹⁰⁾⁻¹³⁾、この使用もCOVID-19感染の重症化と関連があるとの報告もあります^{14),15)}。

また、喫煙により家族など周囲の人にも同様の悪影響を与える「望まない受動喫煙」をなくすため、健康増進法が改正され、2020年4月1日から全面施行もされています。

以上のことを鑑み、私たち日本高血圧学会会員一同は以下を実践することを宣言します。

1. 自らが新型たばこを含むたばこ製品*を使用しません。*以下「たばこ製品」とする
2. 喫煙者に対し、たばこ製品を使用しないことを強く勧め、全面的な支援と積極的な指導を続けます。また、禁煙にあたり過度の体重増加から高血圧や糖尿病などの発症や悪化につながらないように食生活や運動などに対する指導やニコチン代替療法の提案などを行います。
3. 非喫煙者に対し、たばこ製品を使用しないことを勧め、受動喫煙を避けるよう指導します。
4. 学会会場を敷地内禁煙とします。
5. たばこ製品の使用による健康被害や禁煙に関する研究を支援・推進します。
6. 禁煙関連学会・団体と連携し、禁煙推進や受動喫煙が回避できる社会環境の整備に向けた活動を行います。
7. 従来通り、たばこ会社や関連企業・団体からの寄付は受けず、たばこ会社からの援助を受けている個人、団体からの論文は学会誌に掲載しません。

2024年10月12日

特定非営利活動法人日本高血圧学会 理事長

第46回日本高血圧学会総会 会長

野出 孝一

日本高血圧学会禁煙推進委員会

参考文献

- 1)GBD 2019 Risk Factors Collaborators. Lancet. 2020; 396(10258): 1223-1249.
- 2)Rhee MY, et al. Am J Hypertens. 2007; 20(6):637-41.
- 3)Levy RV, et al. JAMA Network Open. 2021;4(2):e2037936.
- 4)Herath P, et al. Postgrad Med J. 2022;98(1165):848-854.
- 5)Park H, et al. Epidemiology and Health. 2024;46:e2024028.
- 6)Leone A, et al. Cardiol Res Pract. 2011;264894.
- 7)Zhang D-Y, et al. J Hypertens. 2020;38(6):1056-1063.
- 8)US CDC. Science Brief: Evidence used to update the list of underlying medical conditions associated with higher risk of severe COVID-19.9 Feb 2023.
- 9)Terada M, et al. BMJ Open. 2021;11(6):e047007.
- 10)Znyk M, et al. Int J Environ Res Public Health. 2021;18(12): 6651.
- 11)Fried ND, et al. Am J Physiol Heart Circ Physiol. 2020;319(6):H1234-H1239.
- 12)Neczypor EW, et al. Circulation. 2022;145(3):219-232.
- 13)Larue F, et al. Respir Med. 2021; 190:106684.
- 14)Nishimura M, et al. Sci Rep. 2023;13(1):1120.
- 15)Singhal S, et al, J Can Dent Assoc. 2022 Jan;88:m1.